

第8章 港湾・空港

第1節 港 湾

1 港湾の概要

本県には、重要港湾が秋田港、船川港、能代港の3港、地方港湾が本荘港、戸賀港の2港、計5つの港湾があり、県は、港湾管理者として港湾整備や管理運営を行っています。

重要港湾の秋田港は県内の物流の拠点港として内貿・外貿の物流機能の強化と船舶の大型化に対応した整備を、船川港は男鹿地域の物流港としての整備を、能代港は県北地域の物流港としての整備を進めています。

地方港湾の本荘港は海洋性レクリエーション基地としての機能拡充を、また戸賀港では「ふるさと海岸整備事業」を推進しています。

◆秋田県港湾図



◆入港船舶及び海上出入貨物（平成11年）

（単位：隻・総トン・トン）

	入 港 船 舶		海 上 出 入 貨 物		
	隻 数	総トン数	合 計	出 貨	入 貨
秋 田 港	3,509	11,642,310	6,708,446	846,080	5,862,366
船 川 港	1,129	931,653	1,131,700	368,058	743,642
能 代 港	257	1,923,430	2,863,238	12,870	2,850,368
本 荘 港	64	18,934	107		107
戸 賀 港	2,612	67,693	71,818		71,818
計	7,571	14,584,020	10,775,309	1,247,008	9,528,301

フェリー含む

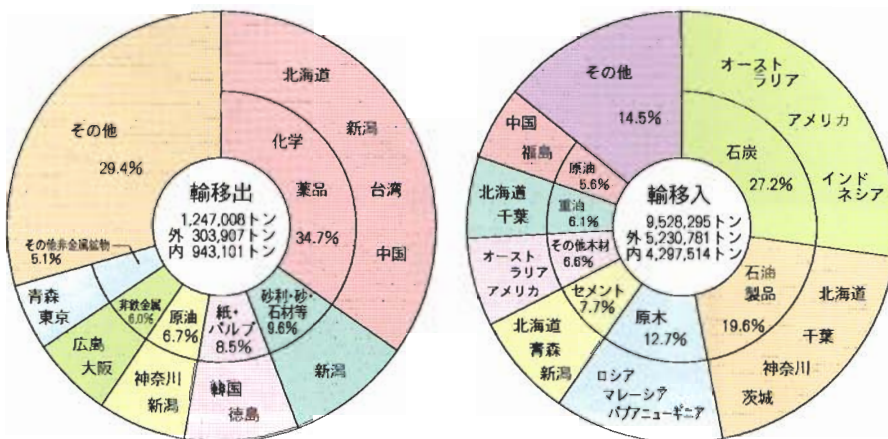
◆入港船舶総トン数別比較（平成11年）

県 内 全 港

	隻 数		総トン数	
10,000総トン以上	445	5.9	9,317,024	64.0
6,000総トン以上	32	0.4	223,485	1.5
3,000総トン以上	656	8.7	2,746,515	18.8
1,000総トン以上	532	7.0	1,273,654	8.7
500総トン以上	623	8.2	495,393	3.4
100総トン以上	1,141	15.1	435,122	3.0
5総トン以上	4,142	54.7	92,827	0.6
合 計	7,571	100.0%	14,584,020	100.0%

◆出入貨物別品種別比較（平成11年）

県 内 全 港



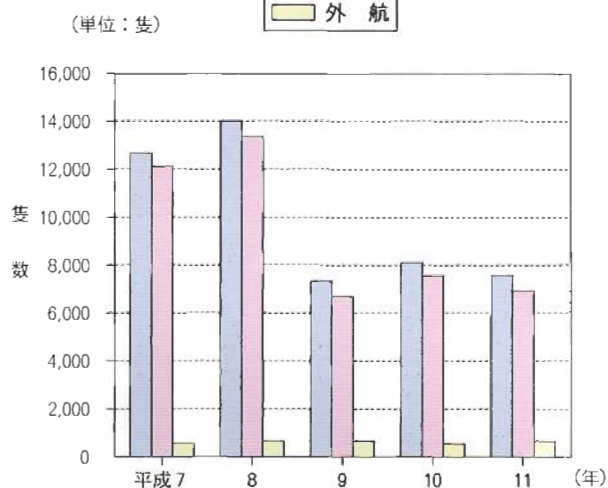
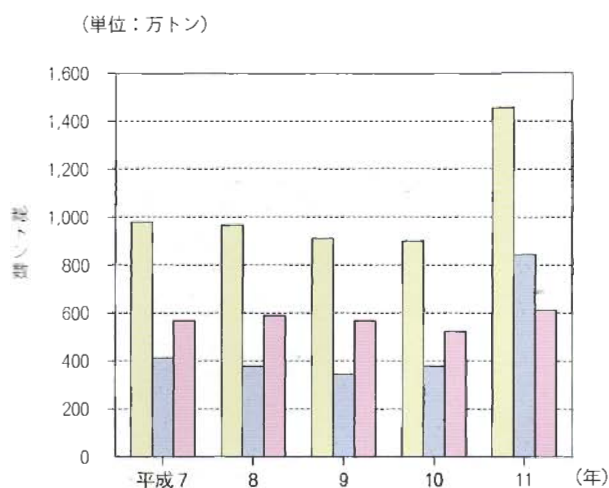
◆秋田港外貿コンテナ貨物取扱個数

（平成7年11月定期航路開設）

	輸 入	輸 出	計
平成7年	140	206	346
8	4,936	1,775	6,711
9	7,308	3,421	10,729
10	6,533	3,007	9,540
11	11,612	4,221	15,833

20フィートコンテナ換算
（空コンテナを除く）

◆入港船舶のうごき
県内全港



2 港湾事業

各港の整備方針と事業計画

[秋田港]

- ① 環日本海時代に向けた物流拠点港としての整備が急務となっており、新設岸壁の早期利用に向けた防波堤の整備を進めます。
- ② 豊かで潤いのある港湾環境の形成を図ります。

「平成12年度主要事業」

防波堤、岸壁(-7.5~-12.0m)、航路・泊地(-4.5~-13.0m)及び緑地等の整備を進めます。



秋田港全景

[船 川 港]

- ① 地域振興のための小型船だまりの整備を進めます。
- ② 海洋性レクリエーション基地としてマリーナ、緑地等の整備を進めます。

「平成12年度主要事業」

防波堤、臨港道路及び緑地等の整備を進めます。



船川港全景

[能 代 港]

- ① 県北地域の物流基地として、防波堤、大型岸壁等の整備を進めます。

「平成12年度主要事業」

防波堤(改良)、岸壁(-13m)、ふ頭用地及び緑地等の整備を進めます。



能代港全景

〔本 庄 港〕

海洋性レクリエーション基地としての充実を図るため外郭施設及び港湾環境の整備を進めます。

〔平成12年度主要事業〕

防波堤(第2)、緑地(シーサイド・オート・ビレッジ整備事業関連)等の整備を進めます。



本庄港全景

3 海岸事業

運輸省所管の県内海岸延長は約46.5kmであり、うち約26.5kmが、津波、高潮、波浪などの被害から海岸を防護する海岸保全区域に指定されています。

海岸事業では、日本海特有の冬季風浪等から県土を保全する海岸侵食対策や、快適で魅力ある海岸空間を創出する海岸環境整備等の事業を推進します。

(1) 海岸環境整備

海浜における日常レクリエーションの需要に対応し、快適で魅力ある施設の整備を進めるため、秋田港飯島地区のマリーナ北側海岸で離岸堤(潜堤)、能代港落合地区で突堤の整備を推進します。

本庄港田尻地区において、訪れる人が憩いの場として利用できるよう遊歩道(改良)の整備を進めます。



本庄マリーナ

(2) 海岸侵食対策

地域住民が海辺とふれあい、安全で景観に優れた海岸空間の創出を図るため、戸賀港戸賀地区で、「ふるさと海岸整備事業」により、多面的な機能をもった階段式護岸及び養浜の整備を進めます。

また、秋田港向浜地区、本荘港水林地区で海岸線の侵食を防止するため、離岸堤を整備します。



4 主要プロジェクト概要

[秋田港ポータルネッサンス21事業]

秋田港の港湾機能を多角的に活用するため、民間事業（第三セクター）を導入しながら、豊かな港湾空間の形成と地域活性化の核としての整備を進めます。

《事業計画の概要》

- ① 事業期間 昭和63年度～平成12年度（予定）
- ② 施設整備計画
 - 1) 公共整備施設
 - イ 臨港道路及び緑地等の基盤施設の整備を進めています。
 - 2) 第三セクター整備施設
 - イ 本事業のシンボルとして「ポートタワー・海の展示館」（愛称「セリオン」：シーパビリオンの略）、平成6年4月8日オープン。（展望室床高100m）
 - ロ コンベンションセンター、ポートセンター、港湾複合機能ビル等を今後整備する。
 - 3) 民間整備施設 ホテル、商業施設、旅客駅等の立地に努める。
- ③ 想定事業費310億円



第2節 空 港

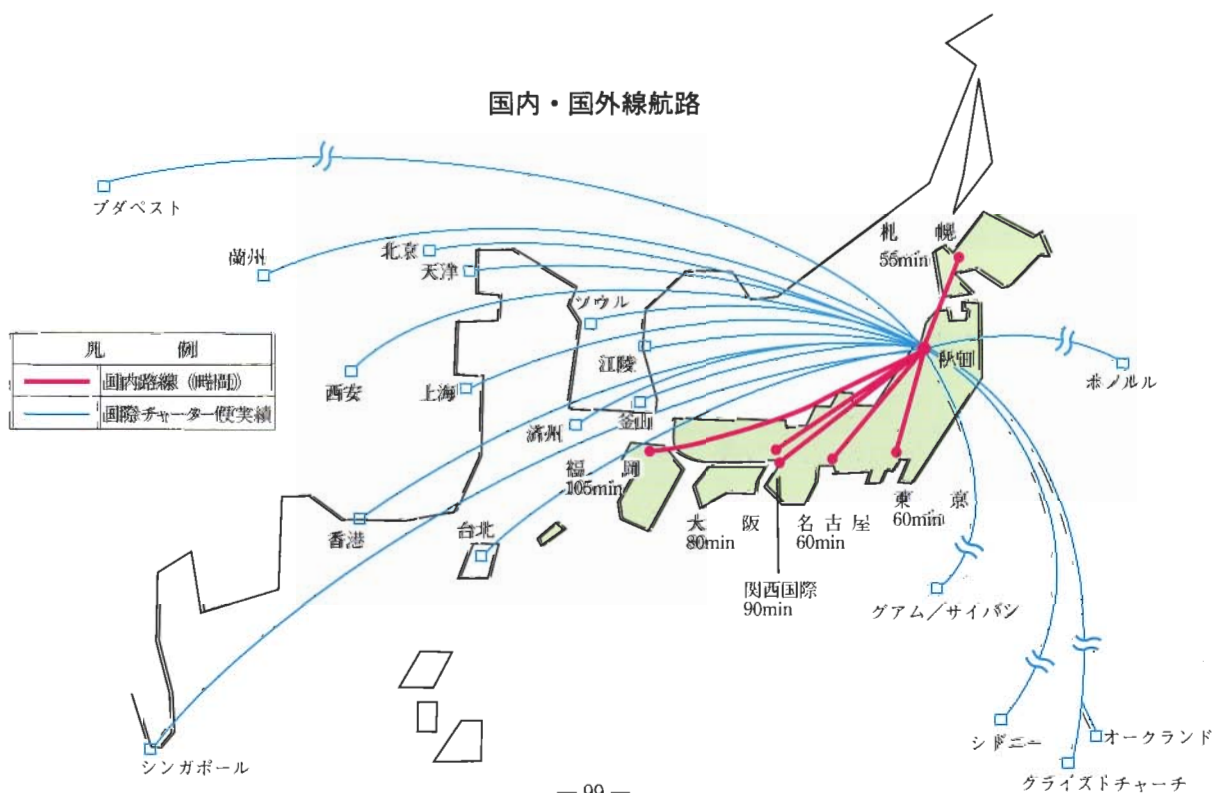
1 秋田空港の概要

本空港は、県都秋田市の南東25kmに位置し、面積約160ha、長さ2,500mの滑走路と計器着陸装置（ILS）などを備えています。また空港周辺は、600haの広大な県立公園として整備され、緑豊かな都市公園型空港となっています。

就航路線は、東京、大阪、札幌、名古屋、関西国際、福岡の6路線で、着実に県民の足として定着しています。また引き続き国際定期便の乗り入れを目指す動きも活発化しています。



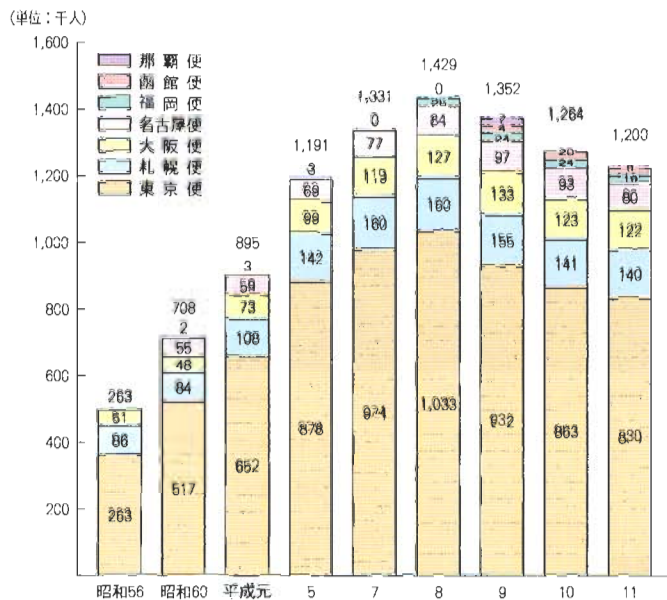
秋田空港全景



◆空港施設の概要

設置者	運輸大臣	場周道路	長/6,455m 巾/5.5m
管理者	秋田県	駐車場	39,211㎡ (1,287台)
空港の名称	秋田空港	照明施設	進入灯・滑走路灯・誘導路灯・エプロン灯等
空港の位置	秋田県河辺郡雄和町椿川	無線施設	ILS (計器着陸装置)・VOR/DME
空港の標点	北緯 39° 36' 46"		(超短波全方向性無線標識/距離測定装置)
	東経 140° 13' 19"	庁舎管制塔	一式
空港の標高	93.0m	通信施設	一式
空港の種別	第2種B級	気象施設	一式 (風向風速・雲高・視程計)
空港の総面積	1,588,900㎡ (告示面積)	消防施設	40t水槽8基 (化学消防車1台)
着陸帯	長/2,620m 巾/300m	除雪施設	除雪機械等一式
滑走路	長/2,500m 巾/60m	ターミナルビル	国内線棟3階建(10,995㎡)国際線棟(一部3階建3,471㎡)
誘導路	長/2,830m 巾/30m	貨物ビル	2棟
エプロン	長/310m 巾/190m (5バース)	給油施設	200kℓ/2基
排水施設	一式		

◆秋田空港定期便利用実績



◆秋田空港からの国際チャーター便の実績

(単位：回)

	56~6年	7年	8年	9年	10年	11年	合計
韓国	84	44	27	8	8	22	193
中国	30	3	4	4	3	2	46
台湾	13	-	2	3	-	3	21
香港	51	10	11	5	-	1	78
シンガポール	18	3	-	1	-	-	22
ハワイ	21	2	8	3	3	1	38
グアム	21	9	9	6	3	-	48
サイパン							
その他	28	6	2	3	3	1	43
合計	266	77	63	33	20	30	489

◆貨物取扱実績

(単位：トン)

	56年	60年	平成元年	5年	7年	8年	9年	10年	11年	
貨物	国内線	1,063	2,771	3,973	4,895	6,162	6,060	6,570	5,914	6,138
	計	1,063	2,771	3,973	4,895	6,162	6,060	6,570	5,914	6,138
郵便	国内線	210	1,003	2,675	2,295	2,405	2,440	2,580	2,477	2,532
	計	210	1,003	2,675	2,295	2,405	2,440	2,580	2,477	2,532
合計	1,273	3,774	6,648	7,190	8,567	8,500	9,150	8,391	8,670	
指数	100	296	522	565	673	668	719	659	681	

2 大館能代空港の概要

本空港は、県北部の鷹巣町に位置し、面積は約120haで、長さ2,000mの滑走路と計器着陸装置（ILS）などを備えています。

平成10年7月18日に開港し、就航路線は、東京、大阪の2路線となっています。また、空港周辺については、緩衝緑地帯を活用した「ふれあい緑地」が整備され、センターハウス、クロスカントリースキーコース、展望台等の施設の利用ができます（無料）。

◆空港施設の概要

設置者	秋田県	場周道路	長/5,417m 巾/5.5m
管理者	秋田県	駐車場	13,873㎡ (386台)
空港の名称	大館能代空港	照明施設	進入灯・滑走路灯・誘導路灯・エプロン灯等
空港の位置	秋田県北秋田郡鷹巣町	無線施設	ILS (計器着陸装置)・VOR/DME
空港の標点	北緯 40° 11' 21"		(超短波全方向性無線標識/距離測定装置)
	東経140° 22' 30"	庁舎管制塔	一式
空港の標高	84.0m	通信施設	一式
空港の種別	第3種	気象施設	一式 (風向風速・雲高・視程計)
空港の総面積	1,214,240㎡ (告示面積)	消防施設	40t水槽9基 (化学消防車1台)
着陸帯	長/2,120m 巾/300m	除雪施設	除雪機械等一式
滑走路	長/2,000m 巾/45m	ターミナルビル	地上2階建一部3階建 (4,089㎡)
誘導路	長/230m 巾/30m	貨物ビル	1棟
エプロン	長/225m 巾/110m (4バース)	給油施設	200kl/1基
排水施設	一式		

◆大館能代空港定期便利用実績

(単位：人)

便名	10年	11年
東京	42,189	86,373
大阪	25,707	46,093
札幌	14,404	14,115
合計	82,300	146,581



大館能代空港

◆大館能代空港からの国際チャーター便の実績

(単位：回)

	10年	11年
韓国	3	-
香港	2	-
中国	1	-
シンガポール	1	-
ヘルシンキ	1	-
ハンガリー	-	1
合計	8	1

◆貨物取扱実績

(単位：kg)

便名	10年	11年
東京	7,187	32,063
大阪	6,190	64,384
札幌	1,073	911
合計	14,450	97,358